



## □□冬休みは、探究のチャンス！□□

○Instagramで「いいね！」をもらうのは、目的？ 手段？

『ニュースより』

Instagramで「いいね！」をもらうことを目的とした大学サークルがあり、企業の商品開発部と協働した商品PRなどの活動で、今、大変注目されている。

?!「目的」と「手段」について

「やりたい職業に就く（目的）ために、大学に進学する（手段）」

「大学に進学する（目的）ために成績を上げる（手段）」

「成績を上げる（目的）ために勉強（手段）する」

この例で、「手段」が「目的」になると、どう思いますか？ 勉強することや、大学進学自体が、目的となると違和感があります。しかしながら、「手段」と「目的」の入れかわりは、しばしば起こります。

1つ上の段階の目的が大切なのだと思います。

「練習のための練習はするな。」部活動でよく言われているのではないのでしょうか。

練習は、目的を達成するための手段ですね。

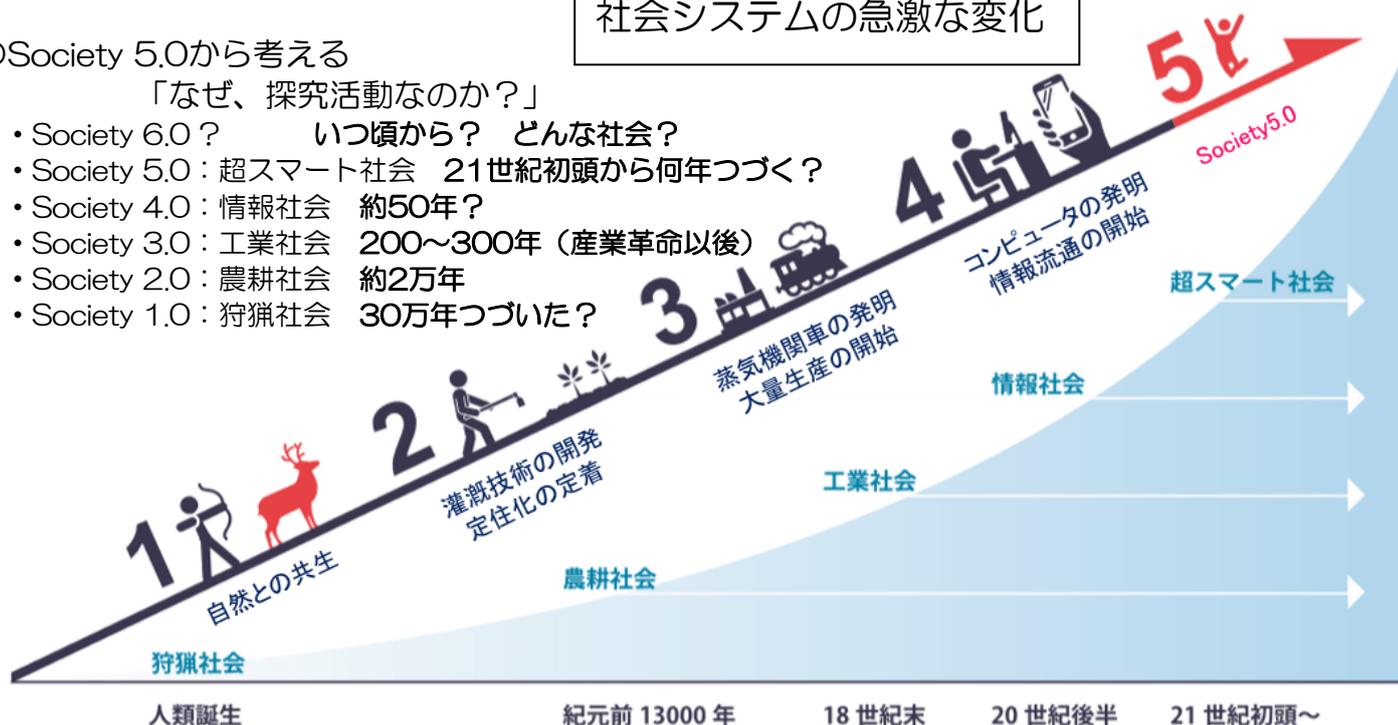
「探究活動」は「手段」です。

社会システムの急激な変化

○Society 5.0から考える

「なぜ、探究活動なのか？」

- Society 6.0? いつ頃から? どんな社会?
- Society 5.0: 超スマート社会 21世紀初頭から何年つづく?
- Society 4.0: 情報社会 約50年?
- Society 3.0: 工業社会 200~300年(産業革命以後)
- Society 2.0: 農耕社会 約2万年
- Society 1.0: 狩猟社会 30万年つづいた?



Society 5.0で実現する社会は、IoT (Internet of Things) で全ての人とモノがつながり、様々な知識や情報が共有され、今までにない新たな価値を生み出すと言われています。(経団連・内閣府HPより)

○探究活動の目的は？

みなさんは、Society 5.0の社会で活躍し、Society 6.0を創造する世代です。

変化する社会を生き抜くために、何が必要だろうか？

変化しない普遍的なものって何だろうか？

# Let It Go !

# さらに Into the Unknown.